第８４回国民スポーツ大会
第２９回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会

第５回　広報・地域づくり専門委員会

令和７年６月３０日（月）

島根県庁黒田庁舎　２階会議室

島根県観光キャラクター「しまねっこ」

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会　広報・地域づくり専門委員会

（敬称略）

No.	分野	所属	役職	ﾌﾘｶﾞﾅ 氏名	備考
1	学識 経験者	国立大学法人島根大学	学術研究院教育学系 教授 （視覚伝達デザイン）	コタニ　ミツル 小谷　充	委員長
2		公立大学法人島根県立大学	地域政策学部 講師(ブランディング論）	ヒライ　トシアキ 平井　俊旭	（オンライン出席）
3	メディア 広告	山陰広告協会	事務局長	タカハシ　ケンイチ 高橋　賢一	（欠席）
4		日本放送協会松江放送局	コンテンツセンター センター長	コシノ　セイジ 越野 政司	
5	スポーツ	公益財団法人島根県スポーツ協会	総務・企画課 課長	タナベ　ノリカズ 田部　仁一	
6	福祉	社会福祉法人島根県社会福祉協議会	総務企画部　部長代理	ヒノキダニ　ハルヒコ 檜谷　春彦	
7	産業 経済	島根県商工会議所連合会	総務企画部　財務担当部長	フクムラ　ヒトミ 福村　仁美	
8		島根県商工会連合会	事務局次長	新）ヨネダ　ユタカ 米田　豊 旧）カドワキ　リエコ 門脇　里依子	
9	観光	公益社団法人島根県観光連盟	専務理事	マツモト　シュウキチ 松本　修吉	
10	社会団体	公益財団法人島根県老人クラブ連合会	副会長・若手委員長	タケベ　マサト 竹邊　正人	
11		新）未来へつなぐいのち島根県連盟 旧）島根県連合婦人会	副会長	トリイ　キヨエ 鳥居　清枝	
12		公益社団法人日本青年会議所	中国地区島根ブロック協議会 会長	キノシタ　アツシ 木下　淳	
13		島根県公民館連絡協議会	会長	ナガノ　マサオ 長野　正夫	（欠席）
14	市町村	島根県市長会	事務局次長	ツチエ　ミツル 土江　充	
15		島根県町村会	事務局次長	新）ハナオカ　トシナオ 花岡　俊直 旧）シマダ　シンジ 嶋田　慎司	
16	県	政策企画局広聴広報課	課長	オカモト　ヒロミ 岡本　浩美	
17		地域振興部しまね暮らし推進課	課長	新）アオキ　サトル 青木　悟 旧）エズミ　マナブ 江角　学	
18		環境生活部スポーツ振興課	課長	新）マツモト　モリマサ 松本　守正 旧）アオキ　サトル 青木　悟	副委員長
19		教育庁保健体育課	課長	オオタ　シュンスケ 太田　俊介	

第８４回国民スポーツ大会・第２９回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会
第５回広報・地域づくり専門委員会　次第

日時：令和７年６月30日(月)　13:30～15:00
場所：島根県庁　黒田庁舎２階　会議室

１　開　　会

２　報告事項

（１）これまでの大会準備経過　Ｐ２
（２）第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
　　島根県準備委員会決定事項　Ｐ６
（３）広報の取組状況　Ｐ７
（４）今年度の広報・地域づくりの取組　Ｐ９
（５）広報・地域づくりスケジュール　P12

３　議　　事

・イメージソングの選定（案）　P14

４　意見交換

・県民参加を推進する今後の取組について　P19

５　閉　　会

２．報　告　事　項

報告事項１

これまでの大会準備経過

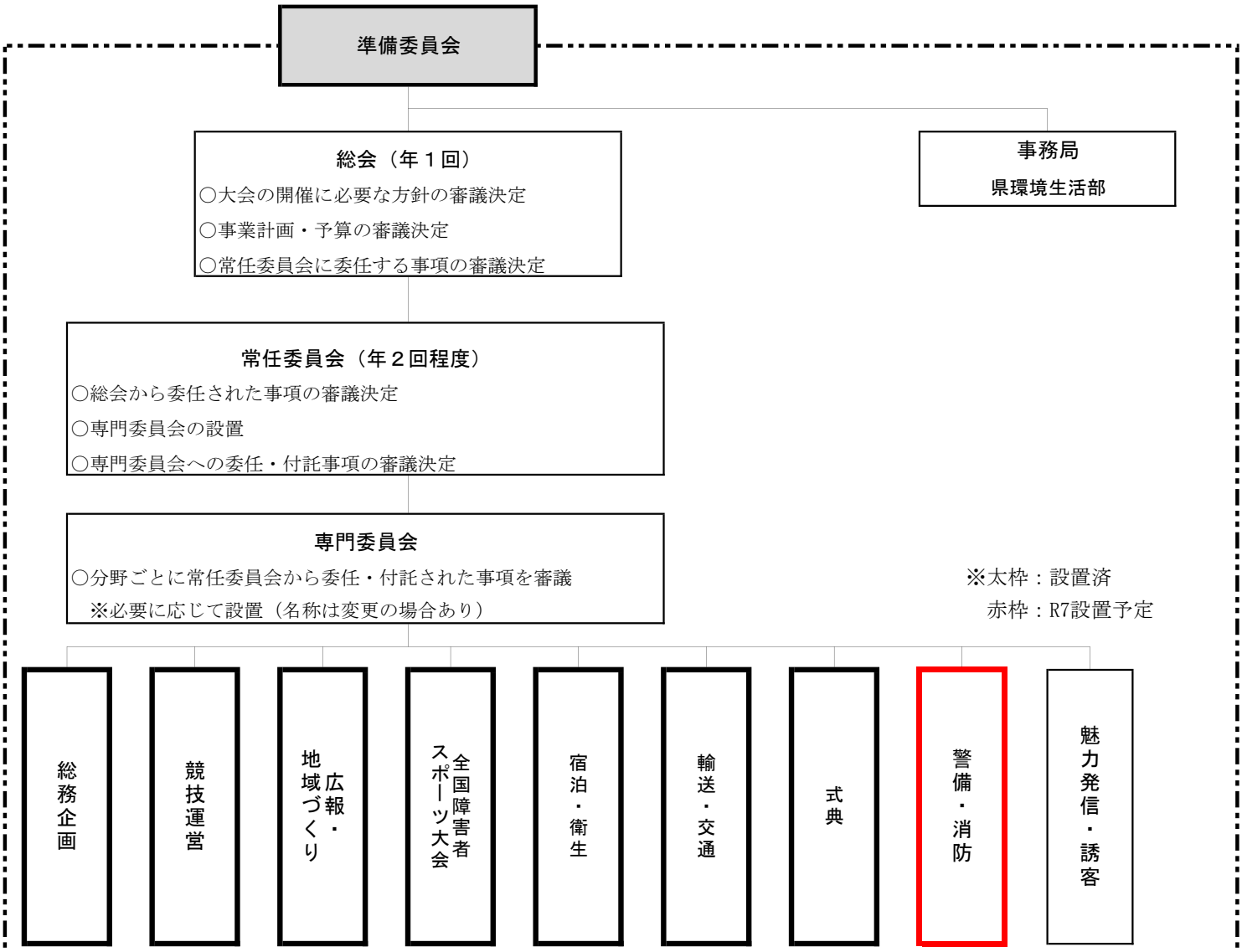
年　月　日		内　　容
平成30年	9月3日	（公財）島根県体育協会が理事会・臨時評議員会で、第84回（2029年）国民体育大会招致を決議
	9月10日	（公財）島根県体育協会が、第84回（2029年）国民体育大会招致に関する要望書を、（公財）島根県障害者スポーツ協会が第29回（2029年）全国障害者スポーツ大会招致要望書を、それぞれ県、県議会、県教育委員会に提出
	9月26日	県議会が「第84回国民体育大会及び第29回全国障害者スポーツ大会の招致に関する決議」を全会一致で可決
	10月25日	知事が県議会全員協議会において、両大会を2029年に招致することを表明
	11月7日 11月8日	県、（公財）島根県体育協会、県教育委員会が連名で、開催要望書を（公財）日本スポーツ協会と文部科学省に提出
	12月13日	（公財）日本スポーツ協会国体委員会において、第84回（2029年）国民体育大会の島根県開催が了承
平成31年	1月16日	（公財）日本スポーツ協会理事会において、第84回（2029年）国民体育大会の島根県開催が内々定
令和元年	10月1日	島根県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会検討懇話会を設置、３回にわたり会議を開催
令和２年	6月3日	島根県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会検討懇話会の提言書を岸本強座長より知事に提出
	9月25日	公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省・スポーツ庁及び鹿児島県の４者が鹿児島国体及び鹿児島大会を令和５年に開催することを決定し、これにより本県で開催予定の第84回国民スポーツ大会及び第29回全国障害者スポーツ大会を令和12年に１年延期することが決定
	10月2日	第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会設立総会・第１回総会を開催
令和３年	3月22日	準備委員会第１回常任委員会を開催
	7月29日	準備委員会第１回総務企画専門委員会を開催
	9月7日	準備委員会第１回広報・機運醸成専門委員会を開催

年　月　日	内　　容
令和３年　10月7日	準備委員会第２回総務企画専門委員会を開催
10月12日	準備委員会第２回常任委員会を開催
令和４年　2月16日	準備委員会愛称・スローガン選定部会を開催
3月7日	準備委員会第２回広報・機運醸成専門委員会を開催
3月11日	準備委員会第３回総務企画専門委員会を開催
3月11日	準備委員会第１回競技運営専門委員会を開催
3月16日	準備委員会第２回総会を開催
10月20日	準備委員会第３回広報・機運醸成専門委員会を開催
12月7日	準備委員会第４回総務企画専門委員会を開催
12月16日	準備委員会第３回総会を開催
令和５年　1月17日	準備委員会第２回競技運営専門委員会を開催
2月17日	準備委員会第５回総務企画専門委員会を開催（書面開催）
3月9日	準備委員会第３回常任委員会を開催（書面開催）
7月11日	準備委員会第１回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
7月14日	準備委員会第４回総会を開催（書面開催）
7月27日	準備委員会第１回広報・地域づくり専門委員会を開催
9月4日	準備委員会第６回総務企画専門委員会を開催
令和６年　2月6日	準備委員会第２回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
2月9日	準備委員会第３回競技運営専門委員会を開催（書面開催）
3月6日	準備委員会第７回総務企画専門委員会を開催
3月14日	準備委員会第４回常任委員会を開催

年　月　日	内　　容
令和６年　5月30日	準備委員会第２回広報・地域づくり専門委員会を開催
6月25日	準備委員会第８回総務企画専門委員会を開催
7月3日	準備委員会第５回総会を開催
10月17日	準備委員会第１回宿泊・衛生専門委員会を開催
12月17日	準備委員会第４回競技運営専門委員会を開催
12月20日	準備委員会第１回輸送・交通専門委員会を開催
令和７年　1月29日	準備委員会第３回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
2月3日	準備委員会第３回広報・地域づくり専門委員会を開催
2月6日	準備委員会第１回式典専門委員会を開催
3月13日	準備委員会第５回常任委員会を開催
3月17日	準備委員会第４回広報・地域づくり専門委員会を開催（書面開催）
6月2日	県、（公財）島根県スポーツ協会、県教育委員会が連名で、開催申請書を（公財）日本スポーツ協会と文部科学省に提出
6月30日	準備委員会第５回広報・地域づくり専門委員会を開催

報告事項１

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会　組織図



総　　会　大会開催に係る根幹的事項の審議・決定を行う最高機関
開催基本方針、会則の制定、事業計画、予算・決算、常任委員会への委任事項等

常任委員会　実質的な施策の審議・決定を行う機関
総会から委任された事項（開催基本計画、会場地市町村・実施予定競技の選定等）の審議決定

専門委員会　専門的な施策の審議・調査を行う機関（必要に応じて設置）

- **総務企画**　総合計画、会場地市町村の選定、施設整備方針、施設基準、募金・企業協賛等
- **競技運営**　実施競技選択方針、運営計画、競技役員養成、用具の整備等
- **広報・地域づくり**　広報基本方針、名称、シンボルマーク、マスコット等の制定、県民活動基本方針、地域連携の推進等
- **全国障害者スポーツ大会**　大会の開催準備
- **宿泊・衛生**　宿舎・配宿、食事・弁当、医療救護対策、防疫、食品・環境等
- **輸送・交通**　全国輸送、総合開会式の輸送、競技会場地等の輸送計画等
- **式典**　開・閉会式、式典演技、式典音楽の計画等
- **警備・消防**　開・閉会式、競技会場の警備、消防防災対策
- **魅力発信・誘客**　県外からの誘客につなげる歴史・自然・文化など地域資源の整理等

報告事項２

第８４回国民スポーツ大会・第２９回全国障害者スポーツ大会

島根県準備委員会決定事項

○第５回常任委員会（令和７年３月 13 日）

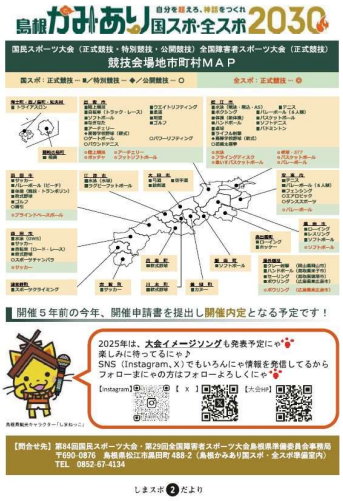
・イメージソングの取組状況　・・・（別冊）Ｐ１
・第84回国民スポーツ大会 開催申請について　・・・（別冊）Ｐ５
・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 募金・企業協賛基本方針　・・・（別冊）Ｐ６
・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 募金基本計画　・・・（別冊）Ｐ７
・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会専門委員会規程の一部改正
・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
開催準備総合計画改正　・・・（別冊）Ｐ９
・第84回国民スポーツ大会 公開競技会場地市町村第1次選定　・・・（別冊）P10
・第84回国民スポーツ大会 デモンストレーションスポーツ実施競技
及び会場地市町村第１次選定　・・・（別冊）P11
・第29回全国障害者スポーツ大会 会場地市町村第２次選定　・・・（別冊）P12
・第84回国民スポーツ大会 記録業務基本方針
・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 式典基本方針
・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通基本方針
・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通基本計画
・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 宿泊基本方針
・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 宿泊基本計画
・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 医事・衛生基本方針
・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 医事・衛生基本計画

各委員会の会議資料については、以下県のHP配下にPDFファイルをアップしています。

【島根県 HP】
くらし ＞ 文化・スポーツ ＞ スポーツ ＞ 第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会 ＞ 準備委員会
https://www.pref.shimane.lg.jp/life/bunka/sports/dai84kaikokusupo_dai29kaisyouspo/junbiiinkai/　（右記 QR コードも同様のページへ遷移します。）

報告事項３

広報の取組み状況

No	広報物・広報媒体	内容等
1	BSS祭り 	【開催日・会場】 令和７年３月15日　くにびきメッセ （約14,000人が来場） 【内　容】 ①：ローイング体験 　夢中で漕ぐ姿が印象的。 ②：ライフル射撃体験 　的を狙い、結果確認まで真剣そのもの。 初めて知るスポーツの体験となり、良いPRの場となった
2	島根県スポーツ協会発行　広報誌 	ShimaSpoだより第127号 【配布時期】 令和７年３月下旬 【内容】 ・競技会場地市町村マップ掲載 ・開催内定の周知
3	出雲ドームde健康&スポーツフェスティバル 	【開催日・会場】 令和７年４月26日　出雲ドーム（屋内） 【内　容】 ①缶バッジ制作体験 　約１５０人が参加し、国スポ競技デザインのしまねっこ缶バッジに絵を描き、バッジを作成。 ②競技用車いす試乗体験 　車いすバスケットボールの試乗体験を実施し、約１５０人が参加。 バッジ制作時などの時間を使い、国スポや出雲市で開催される競技について、親子向けに説明できる機会となった

4	イメージソング最終選定 	【期間】 一次選定　令和６年12月～２月 最終選定　令和７年５月８日 【曲数】 280曲から16曲（一次選定） 16曲から１曲（最終選定）
5	競技会場地市町村マップ 	【配布時期】 令和７年５月下旬 【内　容】 競技会場地市町村マップを制作し、競技団体、スポーツ施設、市町村、公民館等、各種団体宛にポスターを配布・掲示の協力を依頼
6	マスコットキャラクター非営利目的での使用 	・愛称、スローガン、しまねっこの画像について非営利目的での使用が可能。 【2024年度実績】 25件許諾 ※各種競技団体の大会・イベント等での活用が中心。ポロシャツ、Tシャツ、ポスター等に活用。

報告事項４

今年度の広報・県民参加の取組について

本年は大会開催５年前であり、開催内定となる見込みであることから、県民向け広報や機運醸成の取組を強化する。

【大会までのスケジュール】

年度（西暦）	Ｒ６（2024）	Ｒ７（2025）	Ｒ８（2026）	Ｒ９（2027）	R10（2028）	R11（2029）	R12（2030）
開催まで	６年前	５年前	４年前	３年前	２年前	１年前	開催年
開催地	佐賀県	滋賀県	青森県	宮崎県	長野県	群馬県	島根県
開催手続	中央競技団体正規視察	開催申請書提出 開催内定		文科省・日本スポーツ協会総合視察 開催決定		国スポ・障スポ大会	全スポ・障スポ大会 島根かみあり国スポ・全スポ

１．広報の取組

（１）内定を契機とした横断幕等の設置

７月 16 日（水）に内定受理の見込み。これを契機として、「島根かみあり国スポ・全スポ」の横断幕及び懸垂幕を掲出

➢ 掲出場所・期間

・横断幕：旧一畑百貨店歩道橋（北側）
９月末まで

・懸垂幕：松江・出雲・雲南・浜田・隠岐合同庁舎
当面の間

【横断幕イメージ】

（２）大会ホームページでの発信

- 大会に関する情報やイベントの情報等のほか、県内の選手や指導者、選手の活躍を支える企業のインタビュー記事等を掲載

（３）マスコットキャラクターを活用した広報グッズの作成・配布

- イベント等参加者への配付や、募金グッズとして活用
- 大会をＰＲするポスターを制作

【広報グッズ例】

イベント時の缶バッチ作成

ボールペン

ぬいぐるみ

クリアファイル

（４）イメージソング及びダンス

- 令和８年度からの普及に向け、大会ＰＲ用のイメージソング及びダンスを制作

２．県民参加の取組

（１）県民参加について

①県民参加とは

大会開催に向け県民一人一人が様々な形で参加、協力し、各地域においておもてなしの心で来県者を迎えることにより、達成感や感動を分かち合い、生まれる夢や希望が郷土愛の醸成につながる大会の実現を目指すこと

②取組の内容

県民の皆さんが今取り組まれている活動の一部も『2030 年の大会に繋がっていること』として、団体で応募いただいた活動を、島根かみあり国スポ・全スポに向けた県民参加の取組として承認

例）スポーツ活動・観戦、島根の歴史・文化・食の発信、
きれいな街づくり（清掃・美化等）　など

- 取組をホームページ等で発信・共有し、県民参加の取組を周知・普及

③募集する取組内容（検討案）

(I)スポーツに親しむ環境づくり　　(II)県民総参加による大会の盛り上げ

か

・地域のスポーツを観戦しよう
・地元チームやアスリートを応援しよう
・スポーツ活動に参加しよう

活発にスポーツと関わろう♪

み

・国スポ・全スポ関連イベントに参加しよう
・ボランティア活動に参加しよう
・SNSで発信しよう

みんなで一緒に大会を盛り上げよう♪

(III)島根の多彩な魅力を全国に発信　(IV)県民一人一人によるおもてなし

あ

・島根の歴史、文化、食など、魅力を発信しよう
・伝統芸能に触れてみよう

あなたが考える島根県の魅力を発信しよう♪

り

・きれいな街づくりをしよう
・来県者を歓迎しよう
・あいさつ運動をしよう

リピーターが増えるまちづくり、おもてなしをしよう♪

④募集方法

- ９月を目途に大会ホームページ及びリーフレット配布により周知
- 応募はホームページから様式をダウンロードして提出

⑤参加を促す仕掛け

- 登録団体には大会グッズ
  （ステッカーやのぼり旗など）を配布
  ※グッズの内容は今後、検討

（２）募金箱等の設置

大会周知及び県民参加の取組を推進するため募金を呼びかけ

①募金箱

８月以降、県有施設を中心に設置予定（調整中）

②ガチャマシーン

イベント出展の際に設置し、募金をPRする

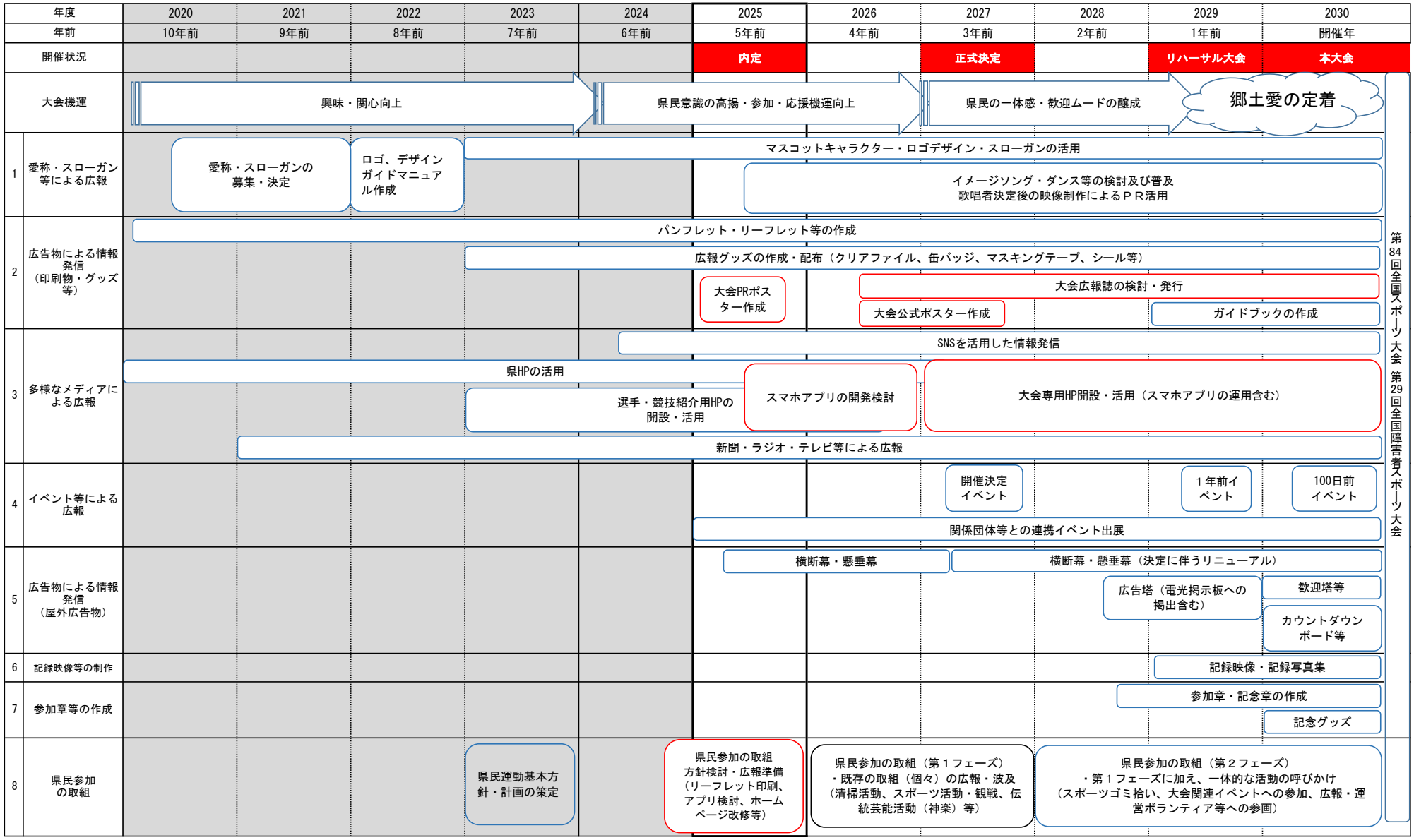
（３）今後の検討事項

・県民参加の取組を推進するため、アプリの活用を検討

報告事項５

広報・地域づくりスケジュール

※都度、見直しをかけていく



３．審　議　事　項

審議事項

イメージソングの選定（案）

１．全国公募の実施

① 期間

- 令和６年９月 24 日に全国公募開始
- 応募期間は 10 月 10 日～12 月 10 日

② 内容

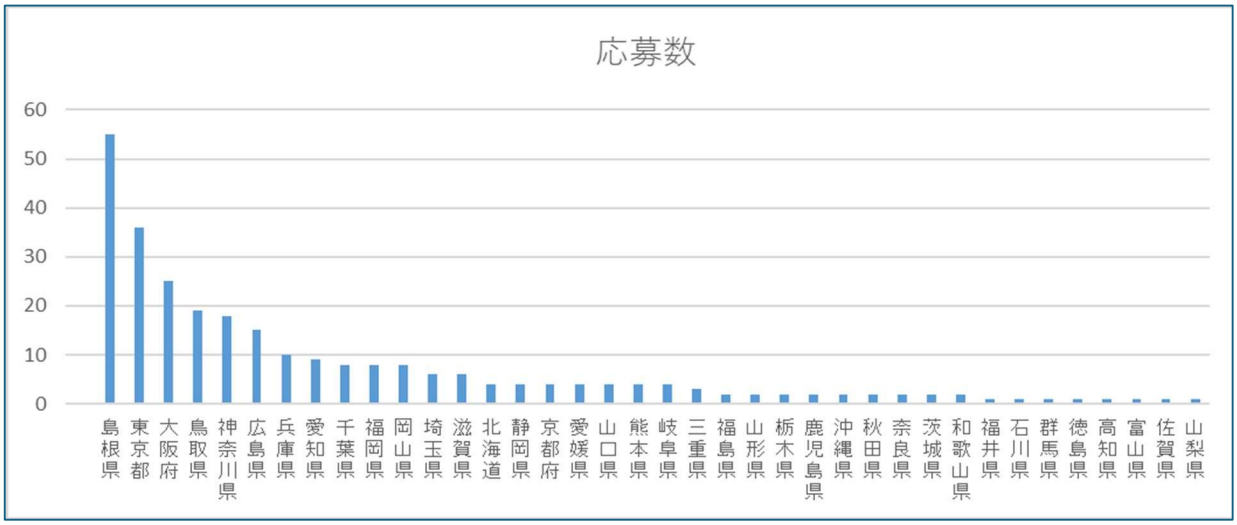
- 愛称、スローガンをイメージできるもの（大会後も使用できるもの）
- 幅広い年齢層の方に分かり易く、覚えやすい、そしてロずさみたくなる歌詞やメロディ
- 日々挑戦する人たちを応援するもの

③ 応募資格

- プロ・アマ、個人・グループ問わず応募可能

２．全国公募の結果

全国 38 都道府県から 280 曲の応募があり、第一次選定として 16 曲に絞り込んだ



・島根からの応募は最多となる 55 曲
・東京、大阪、神奈川と大都市が並ぶ中、鳥取、広島からの応募も多数あり
・年齢は、10 代～90 代と幅広い年齢層
・応募者の性別に大きな偏りはなかった

３．選定部会の実施

令和７年５月８日（木）に選定部会を実施

４．選定曲（案）

※７月 29 日での審議の後、公表します

（参考）今後の予定

・来月７月 29 日に開催される準備委員会総会にて改めて審議

４．意　見　交　換

意見交換事項

県民参加を推進する今後の取組について

１．県民参加に係る前回の意見交換での意見抜粋

- 紙媒体よりも、YouTube 等や時代にあった取り組みを
- イメージソングを歌っていたり、ダンスをしている取組の紹介を
- 参加に取り組んでいる団体等にステッカーを配布しては
- 街をきれいにしている取組紹介を
- ウォーキングで〇〇歩を達成する取組を共有しては
- 達成した参加者には大会グッズ等を配布しては
- 小中高の教育の中で取り組んでもらっては
- 企業にも参加してもらっては
- グッズ販売（募金）してもらうとよい

⇒　今後の取組に気軽に参加してもらえるよう、スマホアプリを活用できないか

２．先催県の例（青森県）

現在、アプリをリリースしているのは青森県のみ。

■青森県のアプリの主な内容

- 最新情報の通知
- 競技の説明
- 競技日程と会場案内
- 広報誌配信
- イメージソング動画
- 競技に関する動画
- フォトフレーム
- 大会ホームページとの連携

など

３．意見交換

先催県を参考に、県でもアプリのリリースを検討していく予定です。

アプリは作って終わりではなく、国スポ・全スポへの関心が薄い層にも、まずダウンロードしてもらい、その後も定期的にアプリを起動いただき、県民参加の取組を実施してもらうことが求められると考えています。

- アプリをダウンロードするきっかけ
- 継続的にアプリを利用してもらう方法
- 教育機関や企業にも参加を促進　など

みなさまがよく利用されているスマホアプリを思い浮かべていただきながら、県民参加を推進するツールとするには、どのような機能や方策を検討していくべきか、自由にご意見をいただければと思います。

（参考：事務局内意見の一部）

・ダウンロード特典として、LINE スタンプ（しまねっこ）を配付
・ウォーキングイベントでの一定歩数クリアや、県内の競技観戦等でポイントを付与し、ポイントにより、大会グッズや県内施設無料券、開・閉会式入場券を配付等
・企業参加の取組として、配付する県産品を募集するも検討

第８４回国民スポーツ大会・第２９回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会事務局
（島根県環境生活部島根かみあり国スポ・全スポ準備室内）
〒690-0876
島根県松江市黒田町 488-2
TEL:0852-67-4134　　FAX:0852-67-4147
E-mail: kokumin-sports@pref.shimane.lg.jp